

週休3日制の導入で離職防止！

～生産性を向上させるための工夫～

① 最近、ある従業員が親の介護をするようになったんだけど、介護しながら週5日働くことが難しいようだ。あと1日は休みが欲しいらしい。

それは心配ですね。例えば、希望者を対象とした週休3日制度を導入してはいかがでしょうか。

介護休業も日数が限られているし...

休日は本人の希望を踏まえて決めましょう

② 休日を増やすね...。もちろん、それも考えたんだけど、もともと週5日出勤だったのを4日に減らすと、本人の収入減少につながるから、使ってもらえないんじゃないかな。

もちろん、単純に休日を増やせばそうなります。

収入が20%減少になるよ

③ 発想を転換してみましょう。例えば、1カ月単位変形労働時間制により、1日の労働時間を少し増やすことによって、1週当たりの労働時間を週休2日でも、3日でも変わらなくすることができます。そうすれば、収入減少の心配もなくなるのではないのでしょうか。

それなら利用者もいそいだお

労働時間を増やすかどうかは本人からの希望を聞きましょ

④ 早速、介護・育児等の事情を抱えた労働者に対する週休3日制を導入するとともに、希望に応じた労働時間制度を採用したところ、労働者からは、収入を維持したままで、休日が増えたおかげで、介護がしやすくなったと評判でした。利用希望者も多いので、今後は全従業員を対象としていきます。

休日が増えたことで、リフレッシュになり、生産性も向上しました

週休3日制により、従業員満足度と生産性が向上した！

取組事例紹介

業種：衣料品販売業 従業員数：100名

介護・育児等の様々な事情を抱えた従業員が増えてきており、今後、介護離職等の問題が懸念されたため、従業員定着・離職防止を図るために週休3日制を含めた柔軟な労働時間制度を導入することとした。

＜本人の希望による柔軟な労働時間＞

- 週休3日制の採用
新しく週休3日制を採用し、従業員の希望により、従来どおりの働き方（週休2日）でも、週休3日でも勤務ができるようにした。
- 週休3日制の労働者に対する1日の労働時間延長
単純に休日を増やただけでは、収入減少となることから、従業員の希望により、1日の所定労働時間を延長して、1週の労働時間や給与体系も変わらなくすることができた。
※1日の法定労働時間（8時間）を超えて労働させる場合には、1か月単位の変形労働時間制の導入が必要となります。

柔軟な労働時間イメージ

従来型	新型①(給与減少)	新型②(給与維持)																																																
<table border="1"> <tr><td>日</td><td>休日</td></tr> <tr><td>月</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>火</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>水</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>木</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>金</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>土</td><td>休日</td></tr> <tr><td>計</td><td>40時間</td></tr> </table>	日	休日	月	8時間	火	8時間	水	8時間	木	8時間	金	8時間	土	休日	計	40時間	<table border="1"> <tr><td>日</td><td>休日</td></tr> <tr><td>月</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>火</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>水</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>木</td><td>8時間</td></tr> <tr><td>金</td><td>休日</td></tr> <tr><td>土</td><td>休日</td></tr> <tr><td>計</td><td>32時間</td></tr> </table>	日	休日	月	8時間	火	8時間	水	8時間	木	8時間	金	休日	土	休日	計	32時間	<table border="1"> <tr><td>日</td><td>休日</td></tr> <tr><td>月</td><td>10時間</td></tr> <tr><td>火</td><td>10時間</td></tr> <tr><td>水</td><td>10時間</td></tr> <tr><td>木</td><td>10時間</td></tr> <tr><td>金</td><td>休日</td></tr> <tr><td>土</td><td>休日</td></tr> <tr><td>計</td><td>40時間</td></tr> </table>	日	休日	月	10時間	火	10時間	水	10時間	木	10時間	金	休日	土	休日	計	40時間
日	休日																																																	
月	8時間																																																	
火	8時間																																																	
水	8時間																																																	
木	8時間																																																	
金	8時間																																																	
土	休日																																																	
計	40時間																																																	
日	休日																																																	
月	8時間																																																	
火	8時間																																																	
水	8時間																																																	
木	8時間																																																	
金	休日																																																	
土	休日																																																	
計	32時間																																																	
日	休日																																																	
月	10時間																																																	
火	10時間																																																	
水	10時間																																																	
木	10時間																																																	
金	休日																																																	
土	休日																																																	
計	40時間																																																	
週休2日 給与100%	週休3日 給与80%	週休3日 給与100%																																																

- 柔軟な労働時間制度により、賃金を維持したまま、休日を増やすことができ、従業員の満足度向上につながり、離職防止・新入社員増加となった。
- 休日増加により、従業員がリフレッシュできる機会が増え、生産性向上につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com